

基本18枚
全カットで
Hシーンあり♥

僕は彼女の
寝取られ現場を

全て見ていた

後編

序盤パート 主人公視点
前半～後半 ヒロイン視点
終盤 主人公視点

で物語が進行っ



今日は隆之くとシヨッピングです

「玲愛　じゃあオレちょっと

会計行ってくるから

その辺のメンズ服売り場の辺りで待ってて」

「うん」

隆之くんを待っている間に
他のお客さんを見ていたら
おちんちんの大きい人を発見してしまいました

「わあ……♡　ジーンズの上からでもわかる……♡

あの人……　股間がすごいモッコリしてる……♡

あ……

試着室に入った……♡」

私は周囲に気づかれない様にこっそり
その男の人の試着室へ入っちゃいました♡

「……………」

大きい声
出さないでくださいね♡」

ムチッ♡

ムチッ♡

ズクッ

ぼいんっ♡

「わっ…ちよ…っ…
え…っ だっ 誰…っ えっ…」

「おにさん おちんちん大っきいですよね♡
ちつきからずっ♡マークしてたんですよお♡」

「ええ…っ おちんち…っ? ええ…っ♡」

「わあ……♡」

す「いいキツクリしてる♡……♡」

どきっ♡



どきっ♡

「え……
触ってみてもいいですか……？」

どきっ♡

「え……っ……
さっ 触るって…… ええ……っ」



「わあ…
おっきいんですぅ…♡」

なで♡

なで♡

ズクッズクッ

「うおおおっ!!
まっ 待って…っ
あっ マズイって… ああ…っ」

「おちんちんとタマタマ
柔らかあい…♡
あ…♡
おちんちん大きくなってきた…♡
わ♡わ♡
すごいすごおい♡
どんだん大きくなるう♡」

ムクムク

「わああっつっ♡♡♡
すっごいすうっ♡
おにーさんのおちんちん
大っきいっ♡
あれえ？
おにーさんダメって言うてる割には
おちんちんギンギンに勃起してますよお♡
もしかして
私にHな事しようとしてるんですかあ？
やだあ…♡
店員さん呼んじやおっかなあ♪」

「ああっ
いっついや違うんだ…っ
これはその…っ」

「んっ」

「んっ」

「うふふふ♡」

「冗談ですよお♡」



「慌てちゃって」

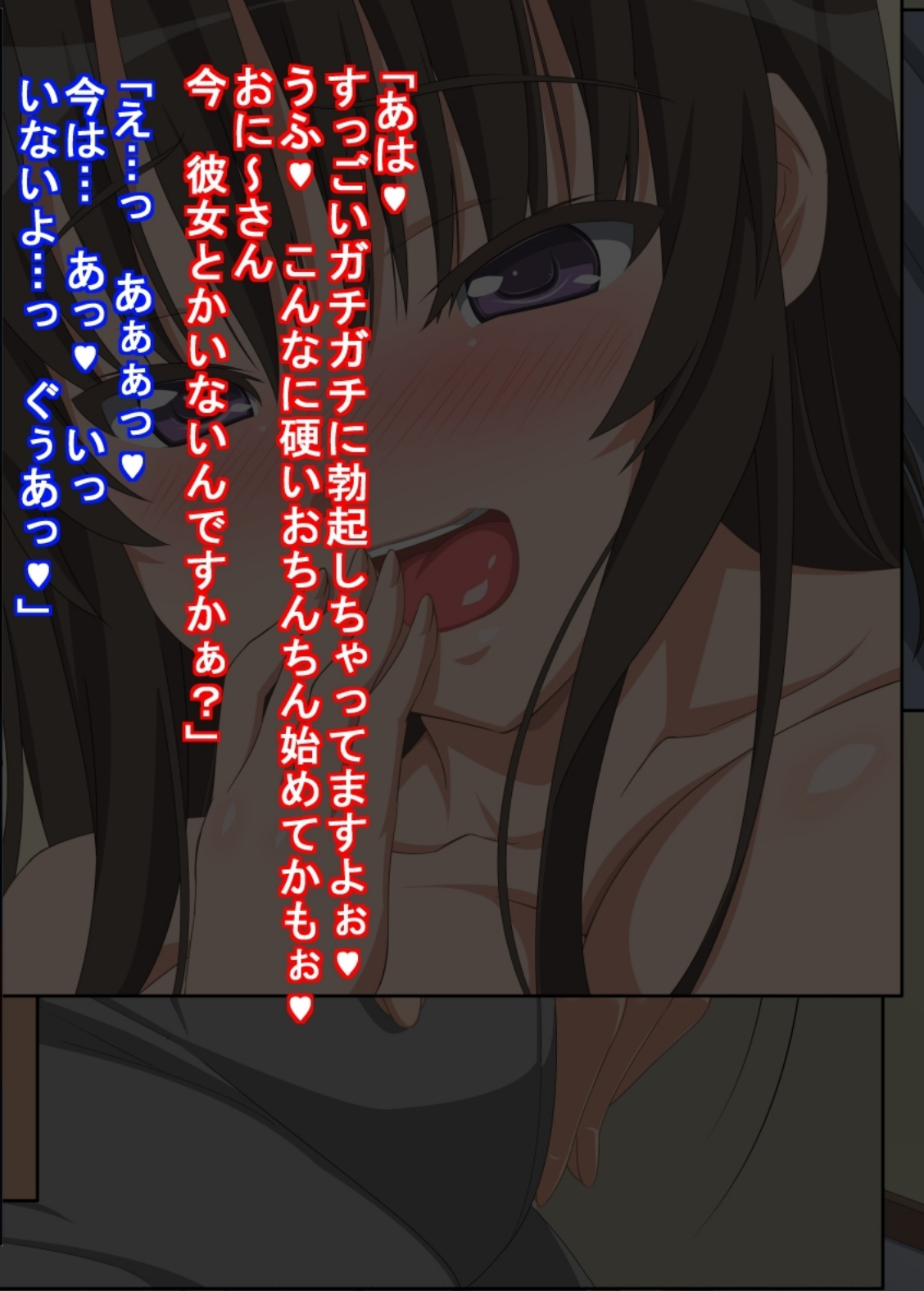
「おに〜さんカワイイです♡」





「あは♡
すっごいガチガチに勃起しちゃってますよお♡
うふ♡ こんなに硬いおちんちん始めてかもお♡
おに♡さん
今 彼女とかいないんですかあ？」

「え…っ♡ あああっ♡
今は… あっ♡ あっ♡ いっ
いないよ…っ♡ ぐうあっ♡」





フイッ

「えっ♡
彼女いないんですかあ♡
こんなに女の子が喜ぶ立派な
おちんちんがあるのに♡
もったいなあっ♡」

「じゃあ…♡
彼女のいない おにっさんに
いいもの見せてあげますね♡」



たじゅん♡

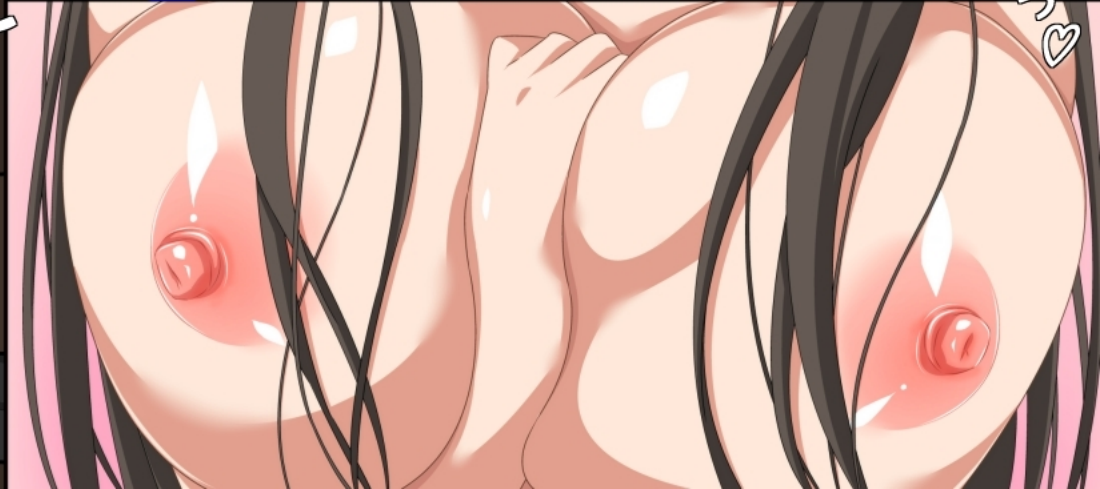


「やだあ……♡
おに〜さん目つきが
いやらしいです♡
私のおっぱい見すぎです♡」

たじゅん♡

「はあ……っ♡ はあ……っ♡
き……き……君
じよ 女子校生だよね……？」

「はい♡
そうですよお♡」





「うおおおっ♡」

「きゃああんっ♡」

「おっぱいい♡」

女子校生のおっぱいい♡

おおおっ♡

たっ 溜まんねえっ♡

なんだこの感触うっ♡

20代の子とはまた全然違うぜえっ♡」

「あっ♡ ああんっ♡

おにーさんいきなり激しいっ♡」

ビクッ♡♡

ビクッ♡

むも

むにゅっ♡

にゅっ♡

にゅっ♡



ぐわっ♡

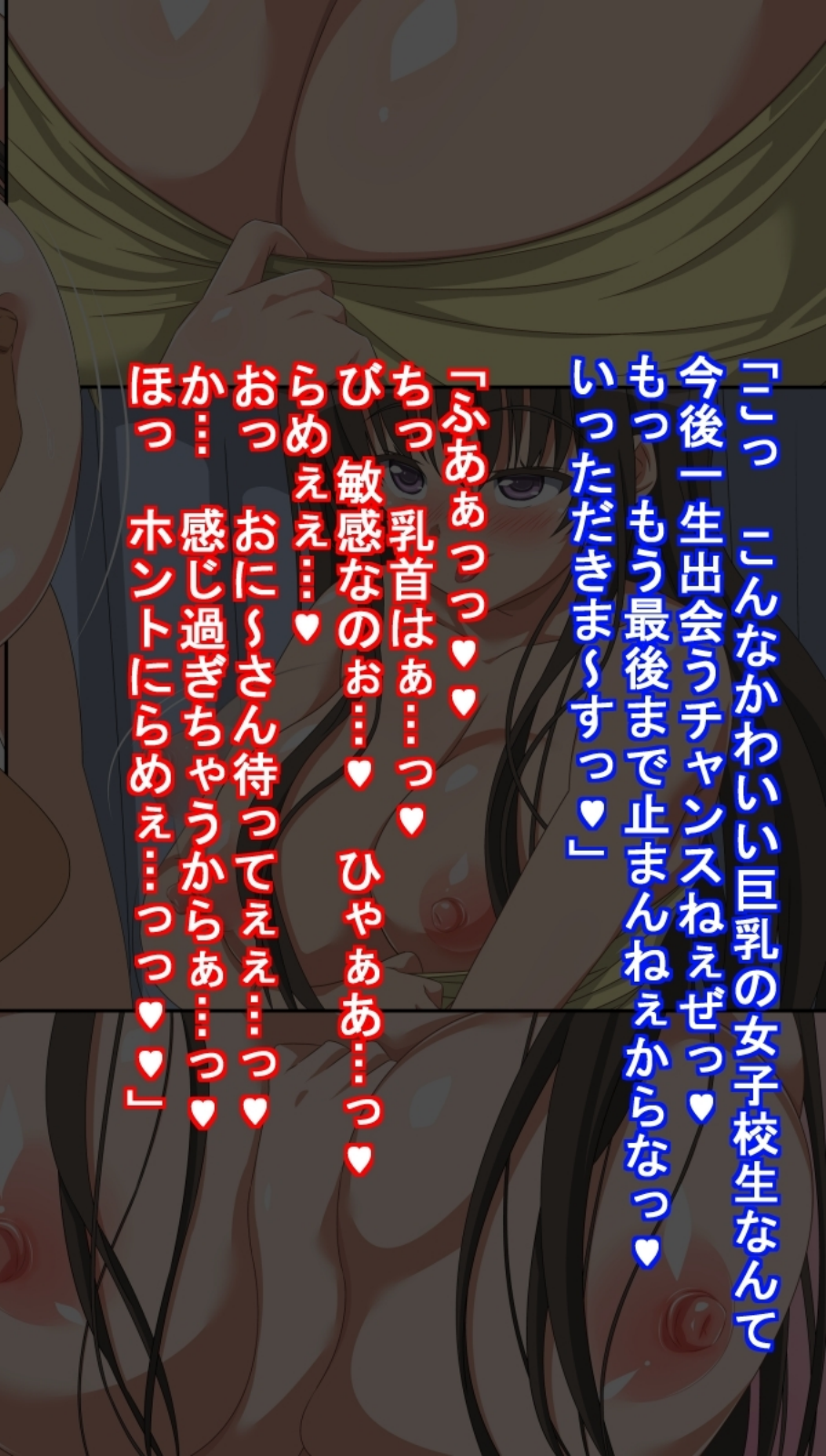
ぐわっ♡

ぐわっ♡

ぐわっ♡

ぐわっ♡

ちゅぶ♡
ちゅぶ♡



「こっ　こんなかわいい巨乳の女子校生なんて
今後一生出会うチャンスねえぜっ♡
もっ　もう最後まで止まんねえからなっ♡
いっただきまっすっ♡」

「ふああっ♡♡♡
ちっ　乳首はあ…っ♡
び　敏感なのお…♡　ひやああ…っ♡
らめええ…♡
おっ　おに…さん待ってええ…っ♡
か…　感じ過ぎちゃうからあ…っ♡
ほっ　ホントにらめえ…っっ♡♡」



「ああ……♡ あ……♡
や……♡ 乳首はだめって言ったのに……♡
か……♡ 身体がシビれちゃって……♡
う……♡ 動けない……♡」

「はぁ……っ♡ はぁ……♡
ま……♡ マジで挿れちゃうからなあ……っ♡
うへへ♡
やったぜえ……♡
じょ 女子校生のお生まんこお……♡」

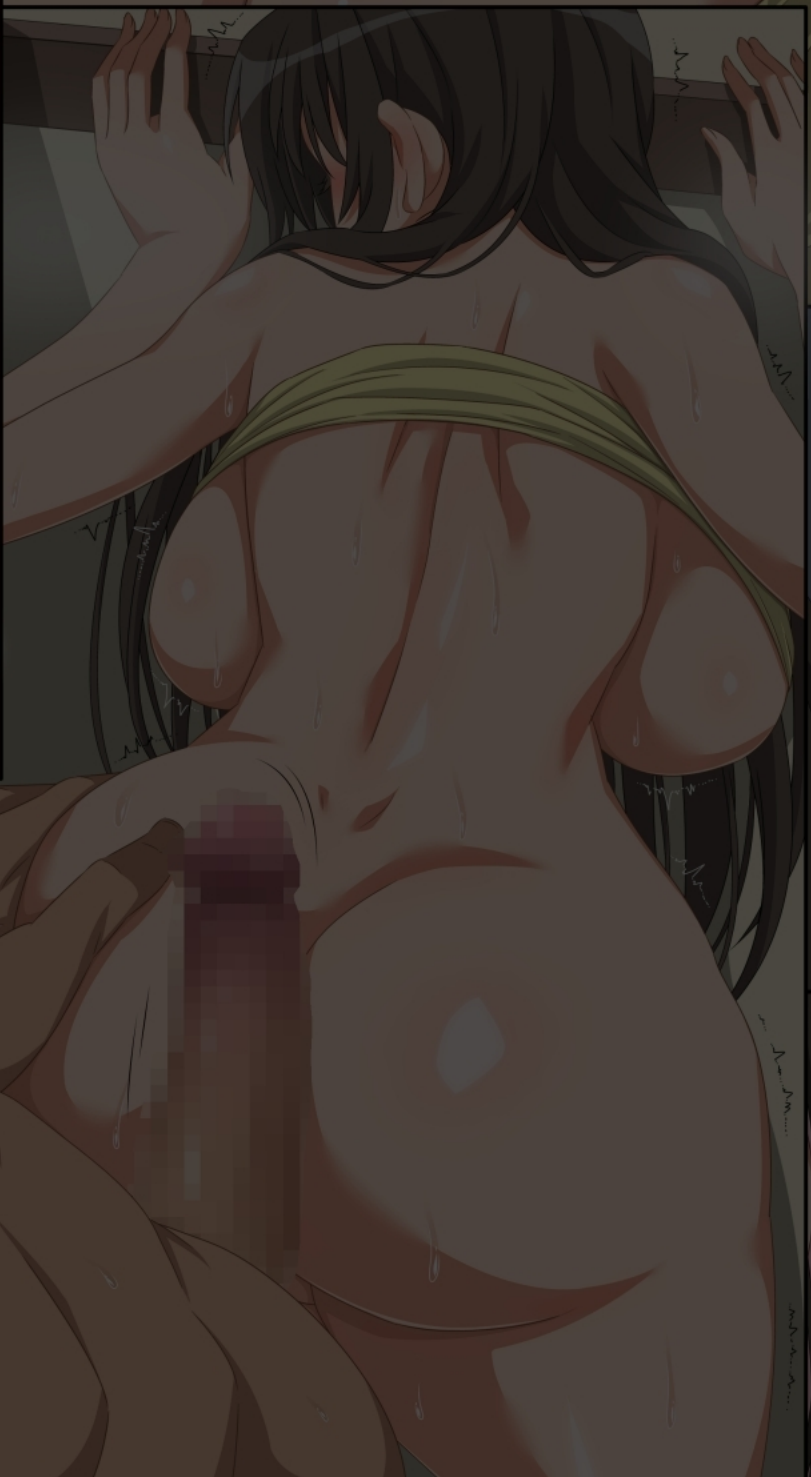
「あああ……っ♡
やっ♡か… 硬いおちんちんがあ…♡
玲愛のおまんこにい… は… 挿いってくるうう…♡」

「うおおお…っ♡
さすが十代のまんこはああ…♡
きつつきつつだぜええ…っ♡
おおおおお…っ♡」

ぶちゅ
ちゅ♡

びゅ♡

びゅ♡



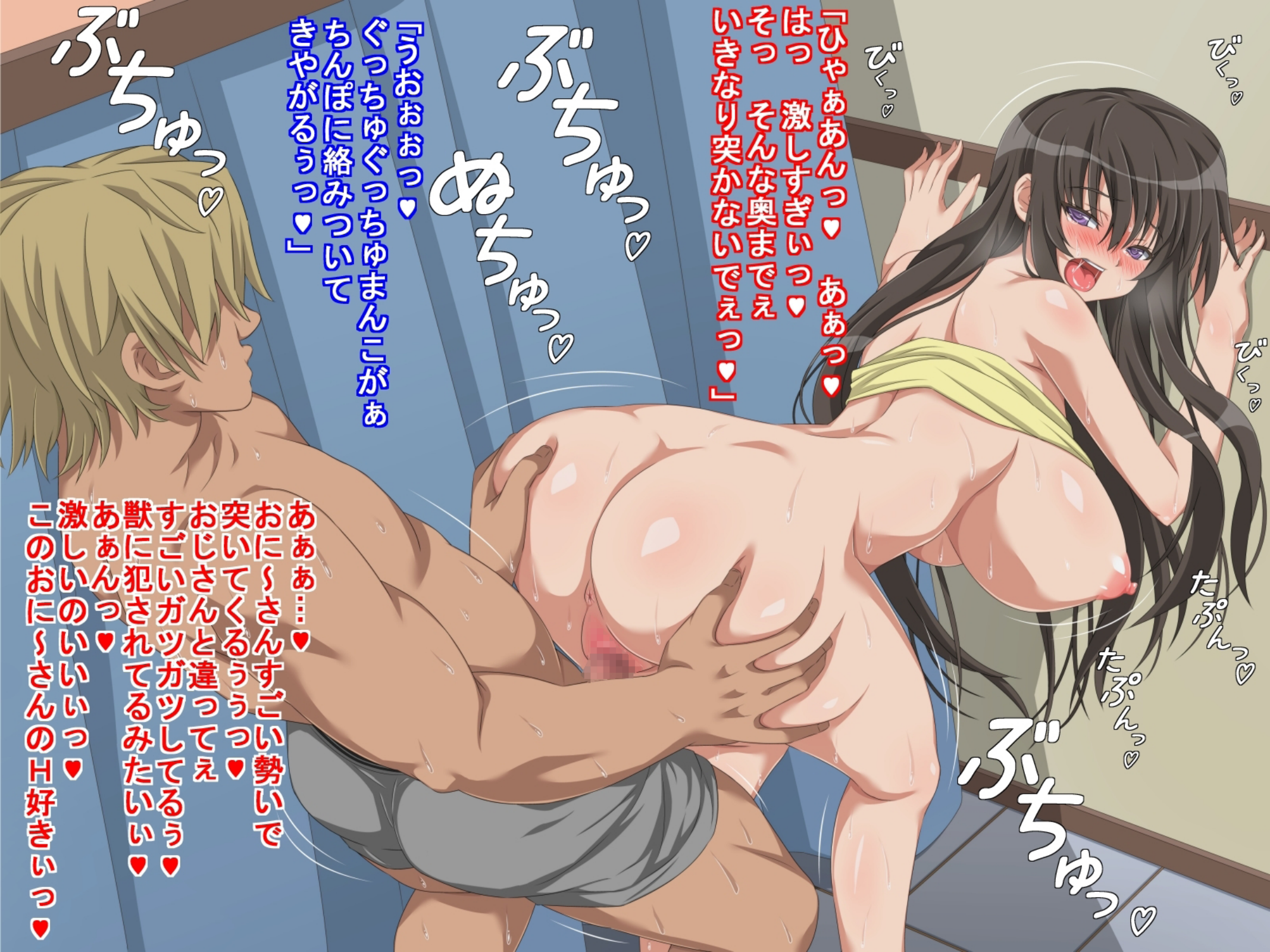
ど… どうしよう…
そろそろ戻らないと
隆之くんに怪しまれちゃう…

「ひゃああああ…
ああっ♡ はあ…♡」



びくっ♡

びくっ♡



ぶちゅっ♡

「うおおおっ♡
ぐっちゅぐっちゅまん」があ
ちんぽに絡みついて
きやがるうっ♡」

ぶちゅっ♡
ぬちゅっ♡

「ひゃああんっ♡ ああっ♡
はっ 激しすぎいつ♡
そっ そんな奥までえ
いきなり突かないでえっ♡」

びゅっ♡

びゅっ♡

びゅっ♡

たぶんっ♡

たぶんっ♡

ぶちゅっ♡

あぁあ...♡
おに...さんすごい勢いで
突いてくるうっ♡
おじさんと違っつてえ
すごいガツガツしてるう
獣に犯されてるみたい♡
あぁんっ♡
このおいの...さんのH好きいつ♡

ジュン♡

ジュン♡

ぶちゅっ♡
ぶちゅっ♡
ぶちゅっ♡

ぬちゅっ♡
ぬちゅっ♡
ぬちゅっ♡

ジュン♡

あれ？
玲愛どーいった？
玲愛〜っ？

「ひょっとして君の事
探してるんじゃないの？
彼氏？」

「や…
止めちやだめですう♡
彼氏の事は今はいいから
もつと激しく
してくださいい…っ♡」

「へへっ
了解っとお♡」

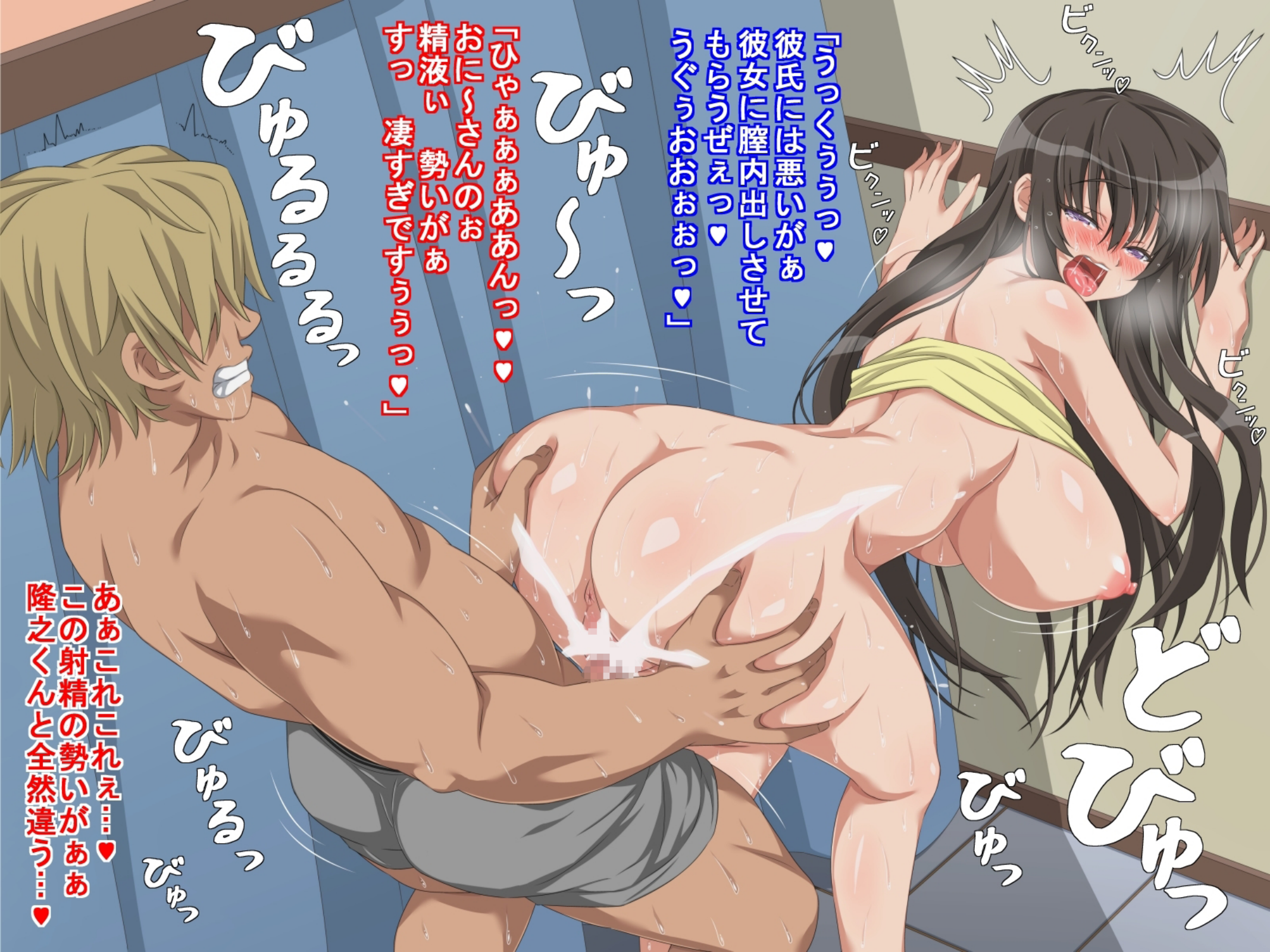
「あああっ♡
すっ♡おいしいっ♡
いいっ♡
気持ちいいですうっ♡」

ぶちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ごめんね隆之くん…
デート中なのに…
でも今はHが
気持ち良すぎて
デートどころじゃないのお♡
ぶちゅっ♡





びゅるるるるっ

びゅっ

「うっくうっくっ♡
彼氏には悪いがあ
彼女に膣内出しさせて
もらっぜえっ♡
うぐうおおおっ♡」

「ひゃあああああんっ♡♡
おにーさんのお
精液い 勢いがあ
すっ 凄すぎですうっ♡♡」

どびゅっ

びゅっ

びゅるっ

びゅっ

ああこれこれえ…♡
この射精の勢いがああ
隆之くんと全然違う…♡

びっ♡

びっ♡

びっ♡

ガッ♡

ガッ♡

「ああ…♡ あは…♡
おに…さん…♡
ま… また今度Hして
くれますか…?」

ガッ♡

「もちろんオーケーだよっ
じゃあさ
ライン交換しようぜっ
なっ」

ああ…♡
私には隆之くんがいるのに…
他の男の人とばかり
Hしちゃってる…♡
だめなのはわかって
いるんだけど…
どうしても…
おまんこがおちんちんを
求めちゃうの…♡
身体が…

